

三重県のNPOを応援する情報誌 **リーダー**

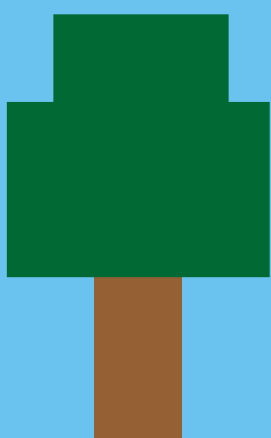
READER

2016

4

2016年3月25日発行
通巻208号

ち
い
き
を
興
す



地域おこし協力隊に会いに行きました !!!

みなさんは「地域おこし協力隊」をご存知ですか？

地域おこし協力隊とは、人口減少や高齢化の進行が著しい地域に都市部や地域外の人を地方公共団体が受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、その定着・定住を図り地域力の強化を図ることを目指した制度です。三重県でも地域おこし協力隊が活動しており、大台町では、株式会社や行政、NPO などさまざまな事業所に配属され活動されています。今回の特集は、そんな大台町で活動している地域おこし協力隊の方々にお話を伺いました！

木村純子 さん ・大阪府出身 ・大台町観光協会に在籍

大台町に来るきっかけは、大杉谷自然学校でのエコツーリズムガイド育成研修を受けたことでした。自然が好きで、以前は大杉谷の山小屋で 3 年間働いていました。その経験は観光協会でも活かせるのではと思い、地域おこし協力隊（大台町観光協会）として働くことになりました。この地域が気に入って住み続けています。

現在、観光協会のスタッフ 3 名で観光振興に関する業務全般を行っています。主に観光者への案内業務や体験提供、町外、県外への情報発信、町内の観光業者の関係調整をしています。観光客向けには、協会自らでアウトドアプログラム（Verde）を企画・運営し、インストラクター、コンダクター業務に携わっています。

近い日程では、3 月 25 日～ 4 月 3 日に宮川で SUP を楽しめるイベントを実施予定です。ほかには、町民向けツアーの企画や、ホームページ更新、チラシ作成といった広報活動も行っています。なにせ人手が足りないような状況ですね。今後は少しでも大台町を知ってもらえるよう、今ある山や川を活かして、人が集まる工夫をし「なんか、ここ良いね」と思ってくれる人が増えるきっかけづくりをしていきたいです。

港 達也 さん ・大阪府出身 ・株式会社宮川観光振興公社に在籍

妻の実家である奈良で商売をしていました。商売はそこそこの順調でしたが、とにかく忙しく、毎日が過ぎていく生活を送っていました。このままでは生まれてくる子どもにも良い影響を与えないと考え、子どもが生まれたことをきっかけに働き方を見直しました。人の縁もあり三重県に移住し、今は株式会社宮川観光振興公社で活動しています。主にリゾート型滞在施設である「奥伊勢フォレストピア」の運営に関する業務をおこなっており、私は営業中心に担当しています。情報発信をしたり、企業のセミナーやイベントで施設を使っただけできるよう、提案をさせていただいています。

木村さんの観光協会とも連動性が高いので、今後も連携しながら仕事を進めていきたいと考えています。私はこの事業所へ来て 5 カ月ですが、今まで人手不足もあり営業の専従スタッフがいなかったという状況であったため、施設の広報活動に注力することが難しかったように思います。今後、地域機関と連携しながら地道にコツコツ広報活動を行い、この町にたくさんの方が来るようになってほしいと思います。外からきた人間だからこそ気がつくことができる地域の魅力をいかにみせていくのかを考え、発信していくことが私たちの仕事なのだと思います。

近藤克彦 さん ・兵庫県出身 ・大台町役場企画課に在籍

学生生活と就職で東京に 13 年ほどいたのですが、たまたま縁があつてか現在三重で活動をしています。三重県は知り合いも誰もいないですし、バイクで通ったことがあるくらいでした。今は三重で活動してから 3 年目になります。

活動内容は、大台町唯一の県立高校の魅力化プロジェクトを担当しています。4 年ほど前から定員割れをおこしており、この学校がなくなれば尾鷲―飯南間の 60 km の間に、公立高校がなくなってしまうため、町も危機感を持ち、衰退を防ぐためにこのプロジェクトが立ち上がりました。地元中学生が地元の公立への進学を希望したり、地域住民がもつ学校に対するイメージアップが図れるよう日々取り組んでいます。具体的には、学生を地域の人と触れ合わせる機会をつくっています。ボランティア・地域活動に参加させることでお互いを知るきっかけになり学生と地域の方の関係性が変わる事を目指しています。また、高校生に小学生に向けた授業をさせる取り組みの手伝いを行っています。将来的に、町外の高校へ行かなくても大学進学が目指せるように町ぐるみで教育ができる仕組みや、地元就職したい子が後継者のいない事業所等で、就職につながる職業体験ができるようなデュアルシステムをつくり、それを町の売りにしていくと思います。

取材スタッフ 所感

地域を盛り上げていくために、地元の人が気づかなかった視点から生まれた新しいアイデアを受け入れていくことも必要なのではと感じました。地域おこし協力隊は、成果をださなければならないというプレッシャーがある一方で外から来た者として地域の方の理解を得ながら活動を行っていくという難しさを抱えて活動されています。

そんななか、大台町ではさまざまな事業所に地域おこし協力隊が配置され業務をまかされており、他の事業所の協力隊と連携し地域のためにできることはなにかを自由に考え、動けることから「大台町は地域おこし協力隊に理解があり比較的活動しやすい、この地域に来てよかった！大台町に感謝しており、これからも地道に活動を続けて成果が出せるように貢献していきたい」という声を聞くことができました。県外出身の方からみる地域の魅力を聞くことで、地元への関心が高まりました！



三重ぐるり MIEGURURI

「三重ぐるり」では、毎月テーマを設け、そのテーマに沿った三重県内の市民活動団体を紹介しています。今月のテーマは【地域活性化、まちづくり】。自分たちの住む地域をより良くするため、地域の特色を活かしさまざまな活動が行われています。地域活性化に力を注いでいる団体の活動を県内の市民活動センターから紹介していただきました。

白子まちかど博物館運営委員会

情報提供：市民ネットワークすずかのぶどう

☎ 090-1728-8760 ✉ itoq3@nifty.com



まちかど博物館とは、個人のコレクションや作品、地域の歴史と伝統産業、伝統文化が生み出した作品や資料を、まちかど（自宅や仕事場）で展示したミニ博物館です。

白子まちかど博物館運営委員会の主な活動として、伊勢型紙産地協議会と共催で地元鈴鹿の匠と出会う！イベント「匠の里～伊勢型紙フェスタ～」の開催、イベント運営の為にボランティアサポーター、地元大学の学生ボランティアの受け入れなども積極的に行っております。「匠の里」フォトコンテストを主催し、入賞式や作品の展示会をしています。また、近鉄ハイキングの受け入れも行い、観光客に対しお茶やみそ汁の振る舞い、鈴鹿グルメ弁当販売など地元ならではのおもてなしを行っています。他の地域のまちかど博物館との交流も大切に、毎年鈴鹿・亀山まちかど博物館合同展示会を開催しております。

是非参加してください！
お問い合わせください。

地域の人たちと楽しくまちおこし！

特定非営利活動法人津市 NPO サポートセンター

情報提供：津市市民活動センター

津市大門 10-7 ピッチャーズビル 4 階 ☎ 059-271-7782 ✉ kaidan@tsushimin.org



木曜日のボードゲーム Bar! は 20 ～ 30 代を中心に 15 名程が毎週集まり、地域の新たなコミュニティの基礎を築いています。

コミュニティスペース「kaidan（カイドン）」は、これからビジネスや活動始める個人の応援、コミュニティの場や機会の提供を目的として設立しました。個々が活発に活動し、人とつながり、楽しみを得ることができれば、その地に根付き、暮らそうと考える人の増加につながります。そのためのさまざまな仕組みを気軽に体験していただけるよう、イベントなどを定期的に開催しています。

毎週水曜日は「水曜コワーキング」と称し、1 日 1000 円で入退室が自由にでき、勉強や仕事などに集中していただける静かな空間を提供しています。がっつりとビジネスで、資格試験の勉強で、ミーティングでとさまざまな方にご利用いただいています。また、コミュニティがつくれるきっかけになればと、毎週木曜日には世界のボードゲームで遊べる「ボードゲーム Bar!」を開催しています。誰とでも垣根なくコミュニケーションが取れるボードゲームを通じて、自然に作られたコミュニティは少しずつ kaidan の外にあるコミュニティとつながりを持つようになってきました。

kaidan ってどんなところ？
と思っただけでしたら、
気軽にお越しください。オー
プン日時の詳細は HP をご
覧ください。

kaidan でつくられるコミュニティや個々の活動は、小さいけれど、地域とつながり、持続的に発展・拡大していけるような取り組み・運営を目指しています。

仁柿住民協議会

情報提供：松阪市市民活動センター

松阪市役所飯南地域振興局 柿野出張所 ☎ 0598-32-2004



1月に行われた道普請には、市内外からのボランティア41名が参加。重機が通れない狭い古道なので、スコップなどを持ち手作業で修復作業を行いました。

住民協議会は、地方自治を推進するために概ね小学校区ごとに設立された自治組織です。松阪市飯南町の仁柿住民協議会では、区域を通る伊勢本街道の整備、ウォーキングイベントの開催等を通して、区域内外の人へ古道やその沿道の魅力を発信する取組みに力を入れています。

上仁柿地区を通る「櫃坂道（ひっさかどう）・古坂（ふるさか）」の2つの峠道は、古くは東大寺（奈良市）への水銀を運んだ道であり、江戸時代には大阪から伊勢参りの旅人が通った古道でした。しかし伊勢湾台風で「古坂」が荒れたことから、地域の有志によって修復作業が行われ、平成20年からは同住民協議会が道普請を担ってきました。

また近年は道を守るだけでなく、街道の魅力を発信していこうとさまざまな取組みにも挑戦しています。区域内外の人にも古道の魅力を伝えるために、伊勢本街道の歴史を学ぶ勉強会や交流会の開催、道普請の作業、整備した街道を歩くウォーキングイベントなどを実施しています。

年1～2回の道普請、ウォーキングイベントを実施しています。時期などの詳細はお問合せください。

昨年度は、自分たちで街道沿いに並ぶ各戸の屋号を調査して、桜の木で手作りした看板を設置しました。今後も街道を中心にした地域の魅力を発信していきます。

外宮にぎわい会議

情報提供：いせ市民活動センター

伊勢市岩渕 2-1-48（割烹 大喜方） ☎ 0596-28-0281 ✉ daiki@mint.or.jp



「外宮さんゆかたで千人お参り」のスタート

20年前、市の中心地に近い外宮さんの参拝客が漸減しはじめ、駅前や商店街が空洞化してきていることに危機感を覚え、外宮さんの参拝客を増やすことが中心市街地の活性化につながると考え平成9年に活動を開始しました。まず会員自らが毎月1日の早朝に参拝することから始めました。

翌平成10年、かつて伊勢では夏の暑い盛りに、五穀豊穡と無病息災を祈願する「八朔参宮」の風習があり、これを現代に再現して、浴衣姿で外宮さんへお参りする「ゆかたで千人お参り」を実施しました。昨年18回目を終えましたが、参拝者数が2,500人を超え、総参加者数は3,500人を超えるほどになりました。また、戦後すぐまで、神宮ではお祀りに使う塩を二見から歩いて運んでいた史実に因み、二見町神崎海岸で汲んだ海水で作った御塩（堅塩）を、歩いて外宮さんまで運び奉納する「御塩道を歩く」事業を実施し、残りを「ゆかたで千人お参り」の参加者に記念品として配っています。

現会員から推薦してもらうことが条件ですが、毎月1日の早朝参拝に参加していただくこと、8月1日の「ゆかたで千人お参り」にボランティアで協力していただく必要があります。

30歳代から60歳代までの男女約30人で構成しています。いろんな職業層から参加していただいており、月1回の例会と新年会、忘年会をはじめ、行事ごとの打ち上げ等で、会員の親睦を図っています。

募集とご案内

青年海外協力隊をテーマとした映画 「クロスロード」 上映会

青年海外協力隊をテーマとした映画「クロスロード」を上映します。青年海外協力隊に参加する人の気持ち、現地での学びや葛藤、帰国後の変化を描いた映画「クロスロード」。JICA ボランティアに関心を持っている方、応募を検討している方ももちろん、国際協力活動やボランティア活動に興味のある方には必見の作品です。

日時 4月16日(土) 13:00～14:45

場所 アスト津3階 イベント情報コーナー

参加費(入場料等) 無料

参加方法(応募方法) 予約不要。直接会場へお越しください。

問合せ先 公益社団法人青年海外協力協会中部支部(業務委託先)

電話 052-459-7229

青年海外協力隊／シニア海外ボランティア 体験談&説明会(春募集)

JICA ボランティアの体験談&説明会を開催します。JICA ボランティアとは、世界の開発途上国でお互いの価値観・文化を尊重し、現地の人々と直接ふれあい、交流しながら、共に働き、国づくりに貢献するボランティアです。各会場により特別な企画をご用意している場合がございます。興味のある方はお近くの説明会へお気軽にご参加ください。

開催地	開催日	時間	会場
名張	4月2日(土)	14:00～16:00	Navarie (なばりえ) A棟2階
伊賀	4月2日(土)	17:00～19:00	ハイトピア伊賀 4階 ミーティングルーム
伊勢	4月9日(土)	14:00～16:00	いせ市民活動センター 北館いせシティプラザ 1階ホール
津	4月16日(土)	15:00～17:00	アスト津3階 イベント情報コーナー

【特別企画】

※伊勢会場：【青年海外協力隊対象企画】

帰国後のキャリアを考えて

～進路カウンセラーからのアドバイス～

※津会場：映画「クロスロードー Crossroads」

青年海外協力隊、感動のストーリーを一緒に観ませんか？
楽しく語学！語学に不安のある方大歓迎！語学学習の達人がアドバイスします！

対象 JICA ボランティアに興味・関心のある方

参加費 無料

参加方法(応募方法) 予約不要。直接会場へお越しください。

問合せ先 公益社団法人青年海外協力協会中部支部(業務委託先)

電話 052-459-7229 **FAX** 052-459-7225

メール chubu-bosetu@joca.or.jp

JICA 三重県デスク **電話** 059-223-8003

高畑 勲 講演会「映画を作りながら考えたこと」 & 映画「かぐや姫の物語」 上映

三重生まれの世界的なアニメーション映画監督、高畑勲さんが語る！最新作「かぐや姫の物語」も上映！！だれもが知っているアニメーション映画の名作・傑作を生み出し続けてきた名監督、高畑勲さんが三重に！講演後は、「かぐや姫の物語」を上映します。「竹取物語」を題材にしたこの名作をぜひお楽しみください！

第1部 高畑 勲 講演会「映画を作りながら考えたこと」
13:00～14:15 (12:30分開場)

第2部 映画『かぐや姫の物語』上映
14:30～16:50

日時 4月17日(日) 12:30開場 13:00開演

場所 三重県文化会館 中ホール

入場料 全席指定 一般 1,500円
学生(25歳未満) 1,000円

※第1部(講演)と第2部(映画)の通し券です。
学生券でご入場の際は、学生証のご提示をお願いします。

チケット 発売中

託児/完全予約制 **対象** 0歳から就学前まで

料金 1名につき1,000円／1名

予約締切 4月3日(日)

定員 先着順・最大20名まで

主催/問合せ先 三重県生涯学習センター

電話 059-233-1151

いまも続く被曝^{ばく} チェルノブイリ50年・福島5年 ～子どもたちの未来のために～

「チェルノブイリ子ども基金」代表佐々木真理さんのチェルノブイリ現地報告、「CLUB311」代表・福島保養キャンプ in みえ実行委員園田敦さんの三重県内の被曝者支援活動報告を聴いて、被曝した子どもたちのことを考える集い。ミニ写真展、バザーも開催予定。

日時 2016年4月24日(日) 13:30～16:00

場所 アスト津3階イベント情報コーナー

対象 どなたでも

参加費 500円

事前申込 不要

問合せ先 みえ426の会

電話 080-5100-5448 (眞弓)

コミュニティ講座 終了いたしました！

2月20日（土）に地域コミュニティトーク「フィリピンを知ろう！」が開催されました。講師にキャリブ・マリシェルさんをお呼びしグローバル化が進むフィリピンの現状・歴史・子どもを守るNPO団体「バンダイ・バタ」についてお話ししていただきました。10名の方に参加していただき、とても楽しくフィリピンについて学ぶことができた講座となりました！



市民の伊勢志摩サミットを開催いたします！

「東海『市民サミット』ネットワーク」は、全国的なNGOのネットワーク組織「2016年G7サミット市民社会プラットフォーム」と共に、G7伊勢志摩サミットに合わせた「市民サミット」を開催します。国内外のNGO/NPO等が集い、市民社会の立場からG7諸国の首脳に向けた政策提言を行います。

開催日 2016年5月23日（月）、24日（火）

会場 じばさん三重（変更の可能性あり）

SHO ガッコウ始めます！

SHO ガッコウは「学校では学べないこと」をまなび、あそぶ場です！！さまざまな人と出会い、よく学び、よく遊び、わくわくする。そんな居場所を一緒につくっていきませんか？

学校や仕事では学べないことを学ぶ場・機会を提供することで、三重に住む若者の働きやすさ、人とのつながりを向上・強化させ、三重県の若者定住率を増加させることを目的とします。また、この場を通して、さまざまなバックグラウンドをもつ人に出会うことができると考えられるため、学びの場と同時に出会いの場として活用してほしいと思っています。

<対象>

18歳～35歳まで。

三重県在住または通勤・通学者、三重で若者とながりたい、三重を盛り上げていきたい人。

<問合せ先>

みえ市民活動ボランティアセンター

〒514-0009 津市羽所町700番地アスト津3階

TEL 059-222-5995 **FAX** 059-222-5971

✉ center@mienpo.net

みえぎんNPOローン 特設取扱中

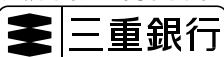
委託金、助成金等の受け取りまでの「つなぎ資金」として最高1,000万円まで無担保でご融資！

対象：三重銀行の三重県下営業エリア内に主たる事務所を有するNPO法人

※ただし、当行所定の審査の結果、ご希望に添えないことがあります。

“地域とともに みなさまとともに”

詳しくはTEL059-354-7130（審査部）まで
URL: <http://www.miebank.co.jp>



三重県の新名物

伊勢おやき本舗

年齢、国籍、性別、障害の有無にかかわらず
ともに働き、ともに成長する「ユニバーサル就労」の店



イベント出店、ご当地おやきの開発など、各種御相談に応じます。

四日市市諏訪栄町3-4 TEL/FAX 059-355-5115 ssk21ww@yahoo.co.jp

助成金情報

助成金情報はみえ市民活動ボランティアセンターホームページでも多数ご紹介しております

① 締め切り・募集期間 ② 対象 ③ 助成金額／表彰内容

南高愛隣会「共生社会を創る愛の基金」2016 年度助成事業募集

- ① 4 月 11 日 (月) 必着 ② 罪に問われた障がい者を支援するための草の根活動を行うボランティア団体、NPO 団体
③ 1 団体の上限 20 万円

木口福祉財団 平成 28 年度地域福祉振興助成

- ① 4 月 14 日 (木) 必着 ② 障がい者を支援する福祉活動、ボランティア活動に取り組む団体
③ 1 件の上限 100 万円：助成率 80% (総額 2,000 万円～2,400 万円予定)

第一生命保険 第 68 回 保健文化賞

- ① 4 月 15 日 (金) 当日消印有効 ② 保健衛生 (健康増進、疾病予防などの保健医療分野、高齢者・障がい者の保健福祉分野、少子化対策等) を向上させた個人、団体
③ 第一生命賞：感謝状と副賞 (団体 200 万円・個人 100 万円)、ほか各賞：表彰状 / 記念品

区画整理促進機構 街なか再生全国支援センター 平成 28 年度「街なか再生助成金」

- ① 4 月 30 日 (土) 当日消印有効
② 街なかにおける市街地整備や中心市街地の活性化等の活動に取り組む任意団体、NPO 法人
③ 1 件の上限 100 万円

国際交流基金 地域リーダー・若者交流助成 (平成 28 年度第 2 回)

- ① 5 月 2 日 (月) 必着 ② 国際的発信、地域社会活性化への貢献や国際交流の視野と経験を持つ若い世代の育成を目的に、地域社会に根ざした活動を行う非営利団体等
③ 旅費 (国際航空賃、国際船賃、国内交通費、滞在費)

富士フィルム・グリーンファンド 2016 年度 FGF 助成

- ① 5 月 9 日 (月) 必着
② 自然環境保全もしくは自然とのふれあい活動や身近な自然環境保全のための調査研究等に取り組む個人、団体
③ 1 件の上限なし (4 件程度 活動助成、研究助成合わせて総額 850 万円予定)

企業メセナ協議会 東日本大震災 芸術・文化による復興支援ファンド「GBFund」

- ① 5 月 9 日 (月) 必着
② 被災者・被災地を応援する目的に芸術・文化活動や有形無形の文化資源を再生する活動等に取り組む個人、団体
③ 1 件の上限 50 万円

スタッフルール

5 月 26 日、27 日の伊勢志摩サミット開催まで、残すところ 2 カ月となりました。県内各地でサミットに関連するイベントが行われ、県民は開催を楽しみにしています。三重県が外国語案内ボランティアを 200 名程度募集したところ、約 1000 名の応募があったそうです。市民のサミットへの関心の高さがうかがえます。サミットの時期になれば、県内で外国の方を見かけることが多くなりそうです。国際共通語である英語でコミュニケーションがとれればと思う方も多いと思いますが、長年学校で勉強したにもかかわらず英語での会話は難しいというのが現状です。文部科学省は、2020 年度に向けて「グローバル化に向けた新たな英語教育改革実施計画」を順次実施できるように検討を進め、コミュニケーション能力の基礎を養うそうです。この実施計画で「日本人は英語が苦手」の概念が払拭され、心豊かな国際人が今よりさらに増えることを期待しています。(田中)

転載を希望の場合は必ず「みえ県民交流センター指定管理者：みえ NPO ネットワークセンター」に連絡してください。

READER はこちらにあります。

【地域の市民活動センター等】津市 津市市民活動ボランティアセンター/津市市民活動センター/三重大学/看護大学/三重短期大学/高田短期大学 (桑名市) 桑名市市民活動センター (いなべ市) いなべ市市民活動センター (東員町) とういんボランティア市民活動支援センター (四日市市) 四日市市なやプラザ/四日市大学 (亀山市) 亀山市市民協働センター (鈴鹿市) 市民ネットワークすずかのぶどう/鈴鹿国際大学/鈴鹿医療科学大学 (松阪市) 松阪市市民活動センター (伊勢市) いせ市民活動センター/皇学館大学 (志摩市) 阿児アリーナ/横山ビジターセンター (名張市) 名張市市民活動支援センター/エコリゾート赤目の森/名張市立図書館/名張青年会議所/名張市総合福祉センター (伊賀市) 伊賀市市民活動支援センター/伊賀市立図書館/伊賀青年会議所 (尾鷲市) 東紀州コミュニティデザイン (明和町) めいわ市民活動サポートセンター (南伊勢町) 南伊勢町町民文化会館 (紀宝町) 紀宝町ボランティア市民活動センター

【地域の社会福祉協議会】県内の市町社会福祉協議会

【金融機関・企業等】百五銀行各店/第三銀行各店/三重銀行各店/東海労働金庫各店/県下 JA バンク各店/メディカル光各調剤薬局

【行政機関等】三重県庁県民ホール/三重県地域機関 (地域防災総合事務所 [桑名、四日市、鈴鹿、津、松阪、伊賀] 地域活性化局 [南勢志摩、紀北、紀南]) / 三重県米町庁舎 (情報公開窓口) / 三重県総合医療センター / 三重県立一志病院 / 三重県立志摩病院 / 三重県立こころの医療センター / 三重県立こころの健康センター / 斎宮歴史博物館 / MieMu (三重県総合博物館) / 三重県立図書館 / 三重県生涯学習センター / 三重県男女共同参画センター「フレンドみえ」 / 三重県人権センター / 三重県身体障害者総合福祉センター / 三重県環境学習情報センター / 三重県立熊野古道センター / 各市町役場 / 各市町中央公民館など

協賛

みえ市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協賛をいただいております。

キラリと光るあなたの銀行
第三銀行

三重銀行

百五銀行
FRONTIER BANKING

健康・安心・貢献
東海ろうきん

JAバンク
三重県下 JA / JA 三重信連

株式会社
阪本事務機



環境にやさしい植物油インキを使用しています。